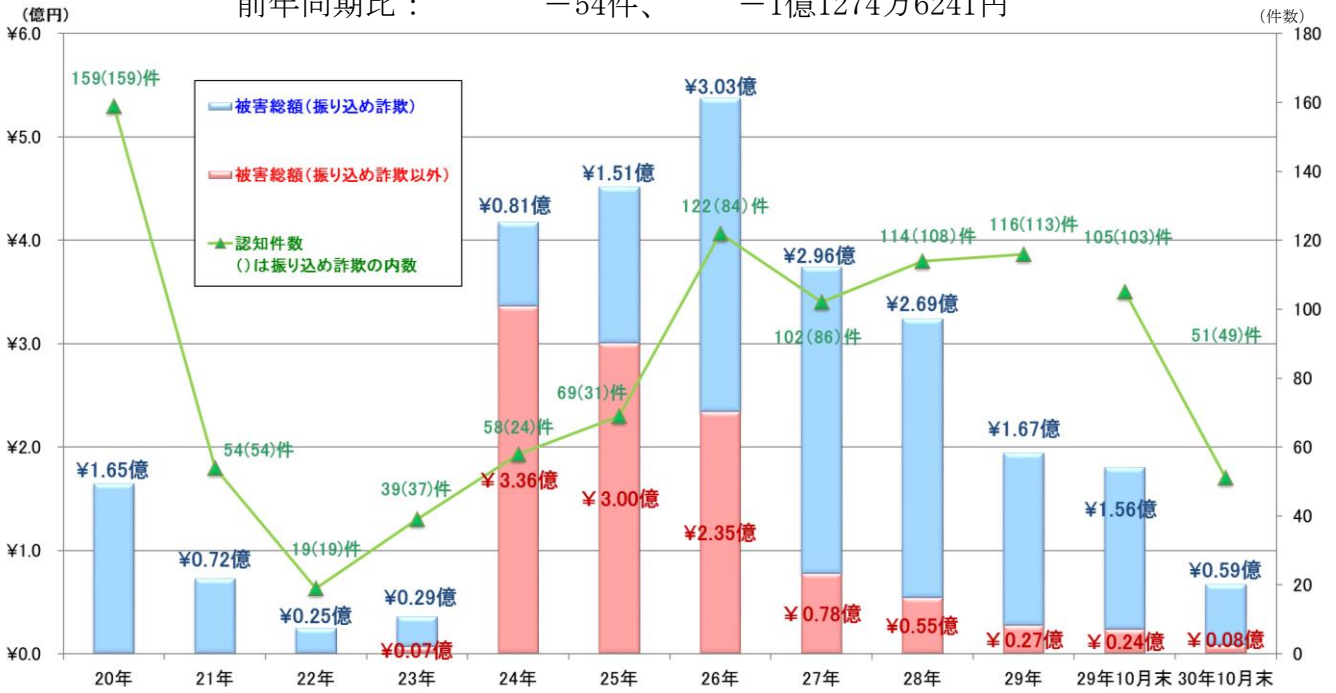


特殊詐欺の現状（平成30年10月末・暫定値）

平成30.11.8
保存期間1年
捜査第二課

1 認知状況の推移

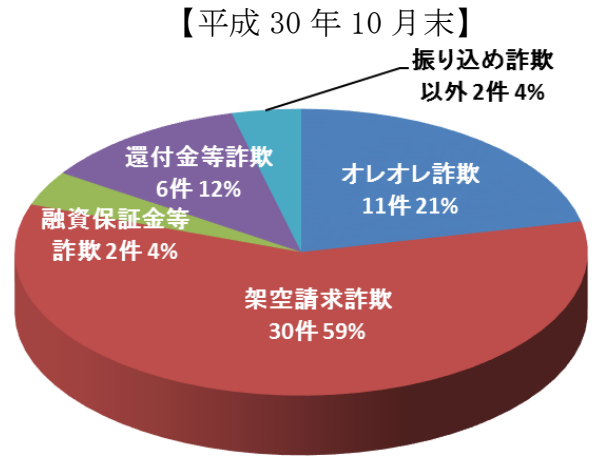
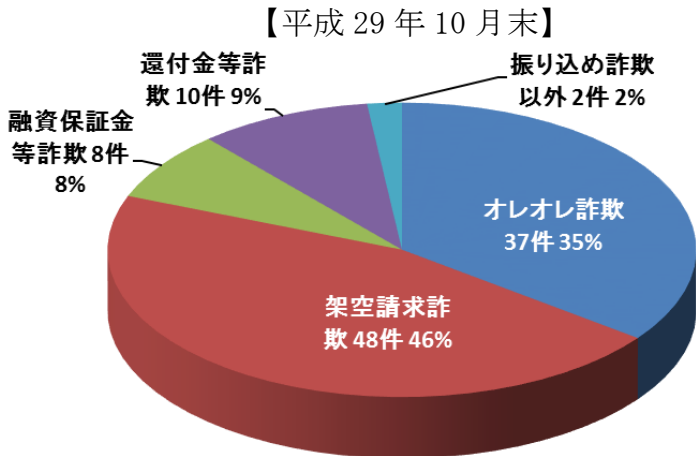
平成30年10月末現在：認知件数 51件、被害総額 6736万8341円
前年同期比： -54件、 -1億1274万6241円



	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	29年10月末	30年10月末
認知件数(件)	159	54	19	39	58	69	122	102	114	116	105	51
被害総額(円)	164,648,368	72,467,324	24,863,582	35,811,777	417,635,389	451,456,105	537,329,506	374,047,674	323,908,477 (328,058,477)	194,361,159 (224,610,159)	180,114,582 (192,338,439)	67,368,341 (確認中)

※かつこ内の数字はキャッシュカード手交型被害の払出額との合計

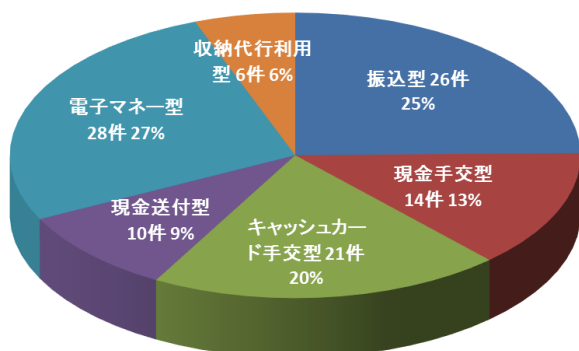
2 手口別認知状況



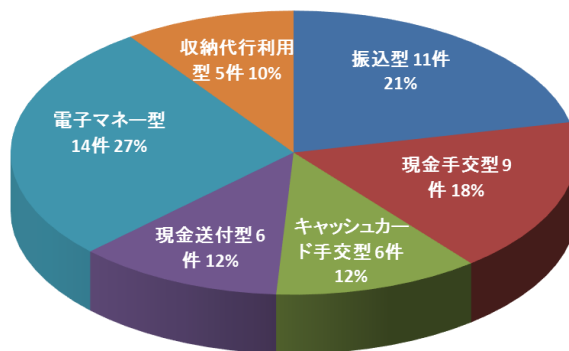
	オレオレ詐欺		架空請求詐欺		融資保証金詐欺		還付金等詐欺		振り込め詐欺以外		合計	
	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)
10月末	11	5,200,000	30	40,692,520	2	5,618,011	6	7,487,810	2	8,370,000	51	67,368,341
前年比	-26	-44,200,000	-18	-26,598,484	-6	-25,319,015	-4	-1,276,742	±0	-15,352,000	-54	-112,746,241

3 交付形態

【平成 29 年 10 月末】

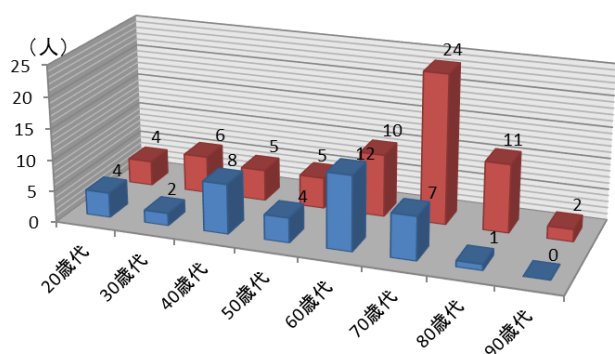


【平成 30 年 10 月末】

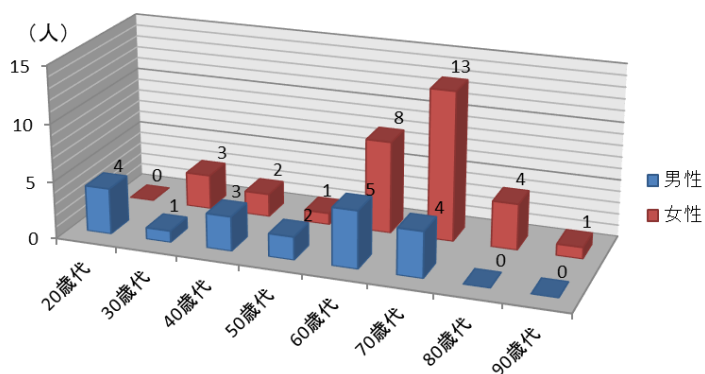


4 被害者の年齢・性別構成

【平成 29 年 10 月末】



【平成 30 年 10 月末】



5 最近の特徴

- 手口別では、依然として架空請求詐欺が、認知件数及び被害額の過半数を占める状態が続いている。10月中に認知した特殊詐欺被害5件中4件が架空請求詐欺であり、いずれもショートメール（SMS）により有料サイトの未納料金の支払いを要求し、電子マネーを購入させる形態であった。

6 金融機関等における被害阻止状況

【平成 29 年 10 月末】

件数	被害阻止額(円)
243	226,335,646

【平成 30 年 10 月末】

件数	被害阻止額(円)
178	69,796,080

(前年同期比 阻止件数－65 件、阻止金額－1 億 5,653 万 9,566 円)